

89 ハチクマ

(タカ目)

Pernis ptilorhynchus

兵庫県ランク: B

繁殖個体群:B 越冬個体群:無 通過個体群:B

環境省ランク: NT

種の概要

シベリア南東部から中国北東部、朝鮮半島、日本(九州以北)、台湾、アジア南部などで繁殖する。北方のものは、繁殖後は亜熱帯から熱帯域に渡り、越冬する。丘陵から低山の森林に生息し、落葉広葉樹やアカマツなどに営巣する。好物は地中のクロスズメバチだが、その他の昆虫類やカエル類、ネズミ類なども捕食する。春秋の渡りの季節には大群となることが知られている。

国内分布

北海道、礼文島、利尻島、天売島、本州、飛島、粟島、佐渡、舩倉島、隠岐、竹島、見島、四国、九州、対馬、壱岐、五島列島、男女群島、甕島列島、草垣群島、上三島諸島、屋久島、伊豆諸島、小笠原群島、トカラ列島、奄美諸島、琉球諸島

県内分布 ★…2013年以降生息が確認されている市町

★神戸市、★姫路市、★明石市、★西宮市、★洲本市、★伊丹市、★相生市、★豊岡市、★加古川市、★赤穂市、西脇市、★宝塚市、★三木市、★川西市、★小野市、★三田市、★加西市、丹波篠山市、養父市、丹波市、★南あわじ市、朝来市、★淡路市、★宍粟市、★加東市、★たつの市、★猪名川町、福崎町、★神河町、太子町、佐用町、★香美町、★新温泉町

主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の 希少性	
個体 数激減	分布 域激減	餌の 可用性 の低下	特殊 競争圧	特殊 捕食圧	特殊 繁殖環境	特殊 採餌環境	ねぐ ぐら休 息環境・	局地的 繁殖	希少
	○				○	○	○	○	

県内における生息状況およびその他特記事項

ランク変更なし。

県内では3-11月に生息し繁殖するが、繁殖確認例は少ない。渡りの時期には、単独-数羽から数10羽の群れが県内を通過する。大群の例としては、1976年5月に氷ノ山で4群150羽、1983年に書写山で218羽の記録が残されているが、近年は大きな群れはあまり見られない。

保護上の留意点

営巣地の保全および営巣地周辺への入山規制が重要。



写真提供：梅津節雄

(性別：オス)



写真提供：梅津節雄

(性別：メス)